

神戸市看護大学における新型コロナワクチン接種の開始日決定について

記者資料提供（令和3年6月18日）

令和3年6月11日に市立大学における職域接種として、神戸市看護大学において新型コロナワクチンの接種を開始することを発表しましたが、このたび国との調整がつき、接種開始日が決定しましたのでお知らせします。

1.接種開始日（確定）

令和3年6月21日（月曜日）

2.接種スケジュール

- 神戸市看護大学及び神戸市外国語大学における対象者（学生及び教職員）約3,000名に対して接種。
- 1回目の接種：6月21日（月曜日）より約2週間（土日を除く平日に接種）
- 2回目の接種：モデルナ社製ワクチンを使用するため、標準期間（4週間）の間隔を空け、7月下旬より8月上旬にかけて接種。

3.接種体制等

- 神戸市看護大学の教員（医師・看護師）等が学生及び教職員に接種
- 接種場所：神戸市看護大学

（参考）

- 余剰ワクチンについては、神戸市立の特別支援学校の教職員等の接種に活用予定。
- 神戸市外国語大学においては、本ワクチン接種の実施を機に、学生の海外渡航（留学）の早期再開を目指す。

お問い合わせ先

市政、暮らし、各種申請手続でわからないことは[神戸市総合コールセンター](#)にお電話ください
電話 078-333-3330 Fax 078-333-3314

このページの作成者

健康局地域医療課

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所 1号館21階 東側フロア

[このページの内容についてメールで問い合わせる](#)